

常任民生教育委員会調査報告



忍者、街道、お茶に焼き物 東南に鈴鹿山脈を望む甲賀の地

命のバトン



- ・直径6.6cm×長さ22cm
- ・冷蔵庫にデータ記入し保管
- ・玄関ドアの内側と冷蔵庫の扉にステッカーを貼る

つなげ命のバトン！◎滋賀県甲賀市信楽町
 「かかりつけ医や緊急連絡先」など
 データを保管、緊急、見守りに活用

教育民生常任委員会は、昨年十月、滋賀県甲賀市信楽町の「命のバトン」(急病や災害に備えたデータの保管ケース)「事業などについて調査を行った。

調査の概要

狸の焼物で有名な信楽町の社会福祉協議会では、ひとり暮らしのみなさんなどを対象とした次の取り組みを行っていた。
 ①「命のバトン」をひとり暮らしの家庭などに配布し、救急などに対応。
 ②命のバトンには、かかりつけ医や血液型、緊急

連絡先などを記入した用紙を入れ、冷蔵庫に保管。
 ③バトンは、地域の民生委員が配り、毎年データも更新し、管理する。
 ④バトンの配布者リストは、信楽消防署も共有し、緊急時には、活用する。

⑤バトンの作製費は、「共同募金」を原資。
 ⑥救急時にバトンのデータで、緊急手配ができる。

まとめ

地域住民同士の見守り活動にも効果が出ている。

甲賀市

- ①H16年、水口、信楽など5町が合併。
- ②人口約9万5千人 高齢化率約27%
- ③面積481平方キロメートル (滋賀県の約12%)
- ④戦国時代には、「忍者」を生み出した地。
- ⑤「信楽焼」で有名。



常任民生教育委員会調査報告



「人生を開拓する子どもの保育・教育」！
 ◎京都府久御山町
 ●保・幼・小・中の一貫教育「久御山学園構想」
 ●コミュニティ・スクールがバックアップ

教育民生常任委員会は、昨年十月、京都府久御山町の「学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)」などについて調査を行った。

久御山町では、「人生を開拓する子どもを保育・教育」する取り組みを行っている。

- ①保・幼・小・中の一貫教育を目指す「久御山学園構想」を平成二十三年に樹立。
- ②「久御山キャンパス・プラン(町全体を大学のキャンパスに)」を立て、地域の人々や伝統・文化
- ③「久御山学園(0歳〜十五歳)構想」||同じ学びをしながら育てる。
- ④保育から五歳児になると附属の幼稚園に行く。
- ⑤学校運営協議会は、コ

まとめ

地域と学校が手を携えて教育の展開を実施。

シティ・スクール
 --- 地域
 総がかりで
 子どもを育てる！

久御山町

- ①S29年の合併
- ②人口約1万6千人(人口密度 約1100人/1平方キロメートル)
- ③久御山工業団地等、約1700社進出
- ④昼間人口多い
- ⑤R1。京滋バイパス、第2京阪など
- ⑥京都盆地の東西の中心線上に位置
- ⑦面積=約14平方キロメートル
- ⑧地方交付税を受けない健全財政の町

